



The Bridge of Friendship

友好のかけはし

国際交流協会から

from Shimada International Exchange Association

島田市国際交流協会事務局 (地域づくり課内) ☎ 36-7390



フェイスブック

トピックス

■ 韓国訪問団・モンゴル学生親善使節来島

【韓国マラソン選手団訪問】

10月27日から30日まで、韓国東豆川市よりマラソン選手団6人が訪れ、しまだ大井川マラソン in リバティに出場しました。皆さんは1カ月前に、島田の選手団が東豆川市の天使マラソン大会に参加した際に伴走をしてくださいました。当日は台風の接近に伴い、あいにくの雨に見舞われましたが、多くの観客やボランティアの声援を受け、最後は笑顔でゴールしました。一行は「天気は悪かったけど、とても記憶に残る思い出深い大会だった。日本の皆さんには、温かいおもてなしを受けて感謝の気持ちでいっぱい。ぜひまた島田に遊びにきたいです」と感慨深げに話し、帰国の途につきました。



大井川マラソンに参加した選手団

【モンゴル学生親善使節来島】

10月20日から11月11日まで、モンゴル国ウランバートル市より、ナラン外国語学校の学生親善使節7人(生徒6人・引率1人)が来島しました。この交流事業は毎年行われており、滞在中は、山の家や民家に宿泊し、島田第一・

北中学校に通学。1年生のクラスに入って授業を受け、同世代との交流を深めました。

恒例のみかん狩り体験では、普段輸入品のミカンしか見たことのない子どもたちが、ミカンの木を前にとても感動した様子で、次々と口に運んでいました。

また静波海水浴場での海水浴体験では、11月にも関わらず、モンゴルから用意してきた水着を着て1時間半も元気に遊泳。初めての海を興奮気味に満喫していました。

このほか、11月に2020年東京オリンピックに出場するモンゴル国ボクシング選手団が事前合宿に訪れるなど、外国人をより身近に感じる機会が増えています。こうした交流は、私たちが国際的



みかん狩りを楽しみました

な視点に立つ一つのきっかけになるほか、一人一人が「個」であることを認識し、尊重しあう姿勢につながるのではないのでしょうか。ほかとの違いを認め合い、共生していくこと。異文化交流の視点は、意外にもとても身近な日常にあるのかもしれない。

お知らせ

■ 第8回海外家庭料理教室

とき/1月24日(木) 午前9時30分~午後0時30分

ところ/プラザおおり 栄養指導室

メニュー/(写真左から) ふわとろハヤシオムライス、山芋と鶏肉のポタージュ

受講料/一般2,000円、会員1,500円

申し込み/受講料を持参の上、直接地域づくり課へ

※受講料は、おつりのないようにお持ちください。



日本の洋食に挑戦しよう

■ 中国の方々との交流会

▶中国の人たちとゲームやアトラクションを通して、親睦を深めてみませんか。

とき/2月4日(日) 午前10時30分~午後2時

ところ/プラザおおり 大会議室

参加費/外国人500円、日本人1,000円(小学生以上)

内容/ふじのくに親善大使講話、ゲーム、アトラクション、軽食(立食形式)

申し込み/不要。直接会場へ

主催/島田市国際交流協会日中友好委員会

■ 外国人招待事業「モンゴルの日」

▶毎年、いろいろな国の出身者をゲストに招き、その国について話してもらう外国人招待事業。今年は、市内在住のモンゴル人に、祖国モンゴルについて話してもらいます。

とき/2月21日(木) 午後7時から

ところ/金谷公民館 会議室3

参加費/無料

講師/ニヤムジャウ・ムンフバト氏

申し込み/不要。直接会場へ